

1. 計画の趣旨

わたしたちを取り巻く社会・経済環境の変化と価値観の多様化の中で、生涯を通じた学習活動への関心と意欲が一段と高まり、「いつどこで学んだか」から「何をどれだけ学んだか」が適切に評価される社会が求められています。

このような社会的な要請を受け、「生涯のいつでも、自由に学習機会を選択して学ぶことができ、その成果が適切に評価されるような社会」、つまり生涯学習社会をめざしていくためには、生涯学習の振興のための施策の推進体制及び生涯学習に係る機会の整備を図るものとして、長期的視野に立った基本的な方針を示す必要があります。

生涯学習基本計画は、第4次江南市総合計画を踏まえ策定するものとし、その目的は現代社会の課題や市民の多様な学習ニーズに応え、生涯学習活動の効果的な推進を図るためのガイドラインを示すことであり、このことにより多分野にわたる事業を総合的かつ体系的に捉えていくこととなるものです。

2. 計画の期間

平成14年度から平成23年度までの10年間の計画です。



3. 基本的視点

学びたい内容の生涯学習ができる
身近な場所で生涯学習ができる
生涯学習に関する情報が豊富にある

4. 基本理念

みんなでつくる
「いつでも、どこでも、だれでも」学べる
生涯学習のまち こうなん

市民の主体的な参加によって、誰もが、その人の学びやすい場所、時間で生涯学習を行うことができる生涯学習のまちをめざします。

5. 計画の推進

1. 推進体制の整備・充実

市役所の各部署間の調整の充実
相談窓口の一元化
自主的学習活動団体への支援
周辺市町との連携

2. 推進のチェック機能の整備

定期的な市民意識調査の実施
生涯学習懇話会の設置

